

# 12月3日～9日は障がい者週間

12月3日(水)から9日(火)は障がい者週間です。福祉について関心と理解を深め、障がい者の方が社会や経済など様々な活動に積極的に参加する意欲を高めるための週間です。市内には就労継続支援事業所が4カ所あり、障がい者の方の支援を行っています。



健康福祉部 障がい福祉課  
995-1820

## 障がい者に就労の機会を提供 就労継続支援事業

通常の事業所に雇用されることが困難な障がい者の方に就労の機会を提供し、生産などの活動を通じてその知識や能力向上のために必要な訓練を行うのが就労継続支援事業所です。市内には4カ所あります。A型事業の対象は雇用契約に基づく就労が可能な方、B型事業の対象は雇用契約に基づく就労が困難な方です。

### 就労継続支援A型事業・就労移行支援事業

#### ハートワーム（葛山）

- ブリザードフラワーのアレンジ用パーツづくり
- 洗車や車のパーツ磨き
- みかんネットの製作 など

### 就労継続支援B型事業・就労移行支援事業

#### みどり作業所（石脇）

- パンなどの製造、販売、軽食の提供
- 缶バッジや自主製品の製作 など



### 就労継続支援A型事業

#### 富岳製作所（岩波）

- 消火用品や健康食品などの組立て
- 老人ホームや保育園の清掃
- 商品の仕入れ、販売 など

### 就労継続支援B型事業

#### 裾野ベジファーム（平松）

- 菓子などの箱の組立て
- 野菜づくり
- 工芸品の製作 など



## 市身体障害者福祉会の会員募集

地域の障がい者同士の相互理解、交流、親睦を深めるため、研修会や文化作品展、グラウンドゴルフなどのスポーツ活動など様々な活動を行っています。

年会費／500円

☎市身体障害者福祉会 993-7795

## 障がい者が挑戦できる 場をつくること

裾野ベジファーム  
サービス管理責任者

木村 雅さん



障がい者の母親などが中心になってできたサークルに参加したことがきっかけで、15年以上にわたり障がい者の支援に携わっています。現在は裾野ベジファームで19人の利用者の方に、野菜づくりや工芸品の製作、下請けのお菓子箱の組み立てなどの作業支援をしています。

細かい作業が苦手な方でもできることがあると考え、昨年8月に裾野ベジファームを立ち上げました。初めは、ガムテープでバッグを作ったり、マフラーを編ん

だりして楽しみながら、手先を動かす練習をします。畑では年間を通して様々な野菜を作っています。虫が寄ってきたり、雑草が生えたり難しいことはたくさんありますが、利用者の方みんなで協力して乗り越えています。収穫した野菜は11月9日(日)に行われたふれあい健康まつりでも販売し、サツマイモがたくさん売れました。

利用者の方から、「自ら作ったものを家族や周りの人に渡したときに感謝されてうれしい」という話が聞けると励みになります。のんびり見守るような気持ちで、利用者の方が新しいことへ挑戦できる場や、うまくできるまで何度でも挑戦できる場を作っていきたいと思っています。障がい者週間、これを機に障がい者への理解が深まると良いです。